

厚生常任委員会＋建設常任委員会

『市民意識・行動の変容による平均寿命延伸・人口減少対策』
提言への取組み

ヒヤリング調査（厚生常任委員会＋建設常任委員会）

○健康寿命延伸

（佐野市の現状及び課題について・健康に対しての意識について・ストレスを溜めない方法について）

- ・佐野市医師会
- ・佐野厚生総合病院
- ・佐野市民病院

○少子化対策

（佐野市の現状及び課題について・子育て世代への取組みについて・子育て世代の地域との繋がりに
ついて）

- ・幼稚園連合会

視察報告（厚生常任委員会）

○山梨県中央市（健康寿命延伸施策）

- ・人口 30,673人
- ・面積 31.69km²

平均寿命

佐野市

全国平均

中央市

男
女

80.5
86.3

81.5
87.6

81.9
88.0



視察報告

○山梨県中央市（健康寿命延伸施策）

- ・ 地域包括支援センターが長寿推進課の中に位置している（介護予防担当）
（中央市は脳血管疾患ではなく認知症が介護が必要になった原因1位である。）
- ・ 交流ができる拠点・居場所づくり（元の生活を取り戻す）
公民館サロン（60自治会中25ヶ所実施中）
オンラインを活用した通いの場（60自治会中2ヶ所実施中）
百歳体操（60自治会中11ヶ所実施中）
- ・ たすけあい
ほっとすまいるサービス（買い物やゴミ出し、話し相手など）
おでかけサービス（交通手段がない高齢者にボランティア送迎）
ちょびっとお助け隊（庭の草取り、粗大ゴミの片付け、囲碁将棋の相手など）
- ・ 小地域ケア会議
認知症の人の把握や地域の理解促進など
- ・ スマートフォン教室

視察報告（厚生常任委員会）

○愛知県みよし市（子育て施策）

- ・人口 61,403人
- ・面積 32.403km²

出生数（2022年）

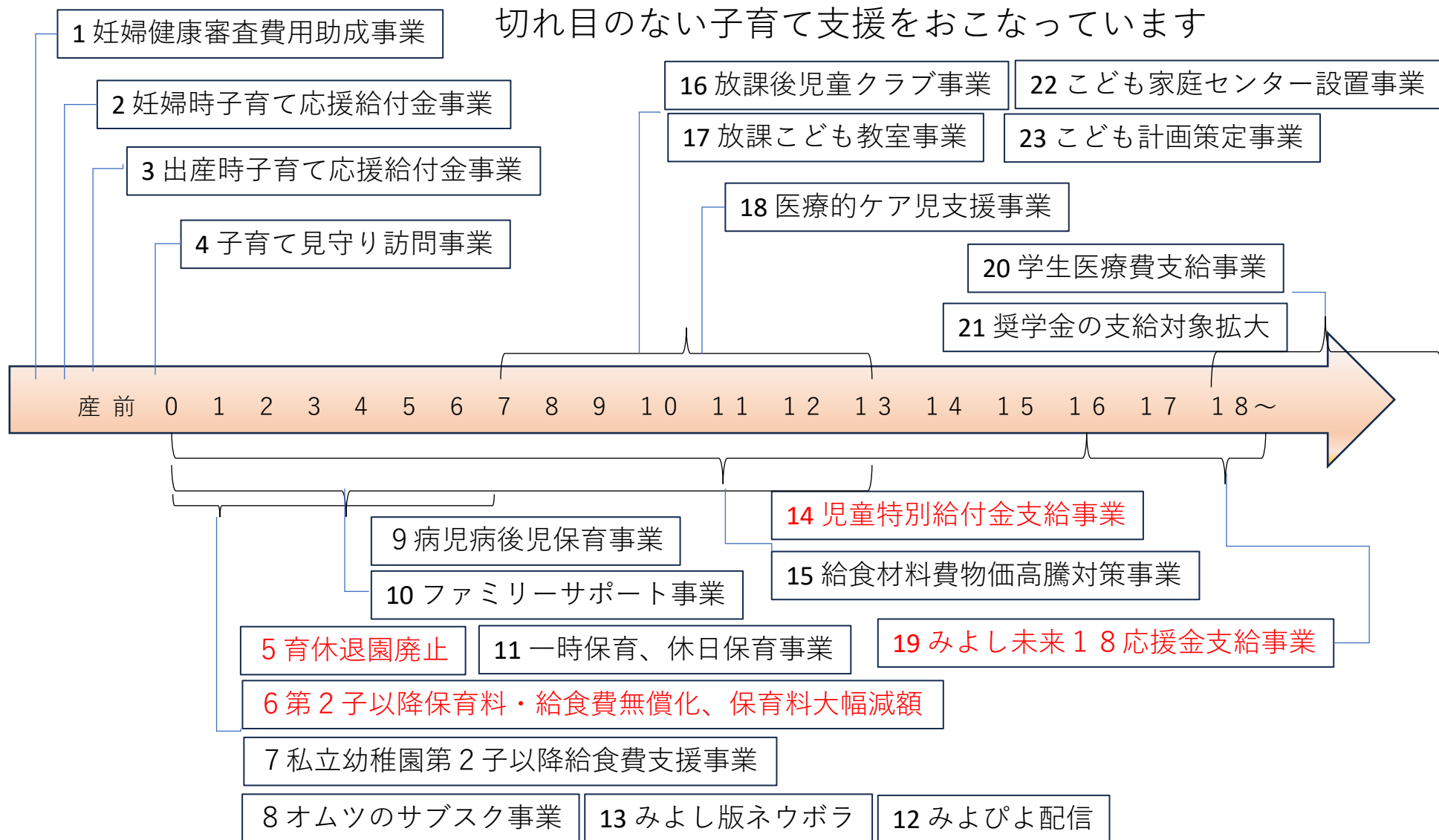
みよし市	485人
佐野市	598人



視察報告

○愛知県みよし市（子育て施策）

切れ目のない子育て支援をおこなっています



パネルディスカッション

テーマ：『市民意識・行動の変容による平均寿命延伸・人口減少対策』

- ・小テーマ1：『佐野市の食生活・健康意識について』
- ・小テーマ2：『求められる出産・子育て支援について』

パネラー紹介

上原 淳 先生（昭和56年12月4日生まれ満42歳：東京都大田区出身）

現在：佐野厚生総合病院 地域連携室 室長

一職歴一

開成高校慶應義塾大学卒業後、25歳に佐野厚生総合病院に赴任

31歳で済生会宇都宮病院

34歳で再度佐野厚生総合病院

35歳で結婚、長女誕生（妻佐野出身）

36歳で長崎病院（足利）

40歳で佐野厚生総合病院

一地域との繋がりなど一

小学校2年から野球・ソフトボール始める

中学高校でソフトボールのピッチャー（1度インターハイ出場あり。）

大学でサッカー一部

佐野にきてから

市の草野球連盟に所属、現在佐野厚生病院野球部監督

栃木県医師会野球の足利佐野市医師会チームに所属

39歳からは市のソフトボール協会の壮年大会に参加

30代までは佐野厚生総合病院フットサル部創設. 監督

コロナ前までは毎年秀郷祭のフットサル大会に佐野厚生総合病院として出場

パネラー紹介

小林 研介 先生

ー役職などー

呑龍愛育会 理事長

呑龍幼稚園 園長

栃木県仏教保育協会 会長

佐野日本大学短期大学 特任教授

佐野市子ども子育て会議 会長

佐野SS研 会長

佐野サッカー協会 副会長

佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・健康にまつわる佐野市のデータ
- ・急性期(救急医療)の現状
- ・佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・小児周産期医療の現状

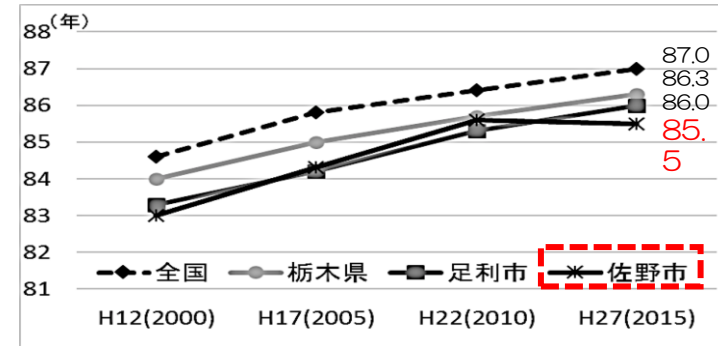
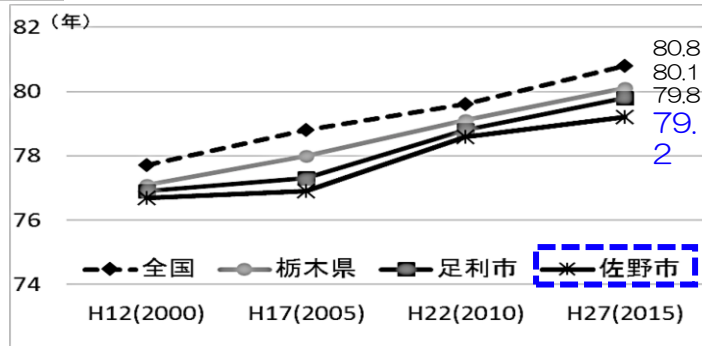
佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・ 健康にまつわる佐野市のデータ
- ・ 急性期(救急医療)の現状
- ・ 佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・ 小児周産期医療の現状

医療・福祉・健康における
佐野市の現状その1
～健康にまつわるデータ～

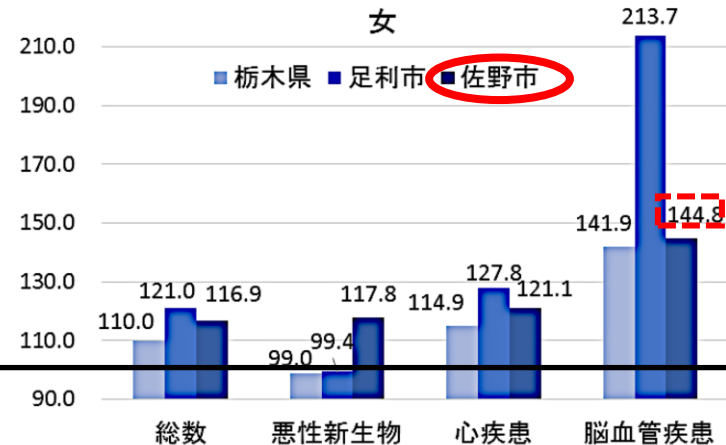
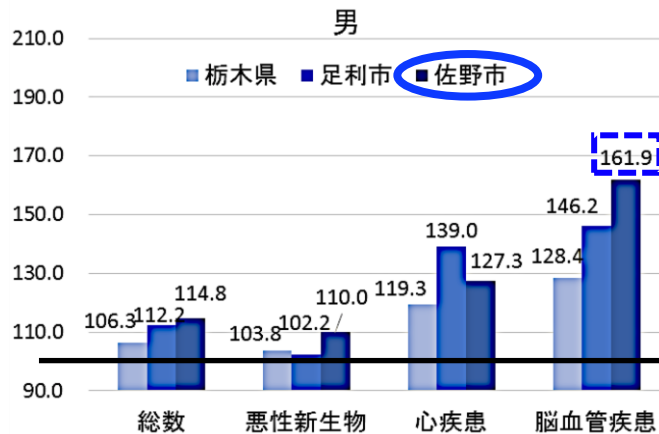
2015年度：佐野市平均寿命は県内で最も短く、 脳血管疾患・心疾患による死亡が多い

平均寿命



出典：厚生労働省 市町村別生命表 ※H12佐野市は田沼町を除いた数値である

標準化死亡比 (SMR)



栃木県保健環境センター算出 平成29(2017)年単年法

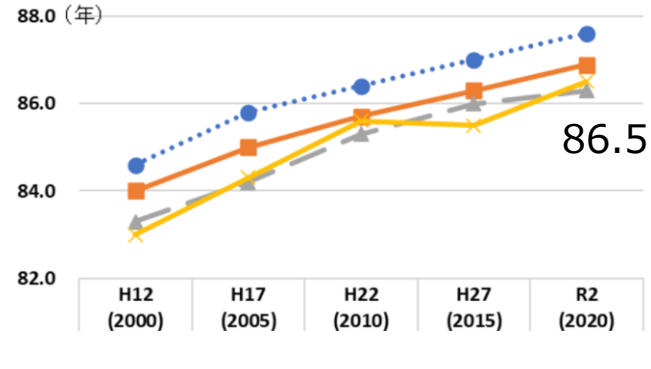
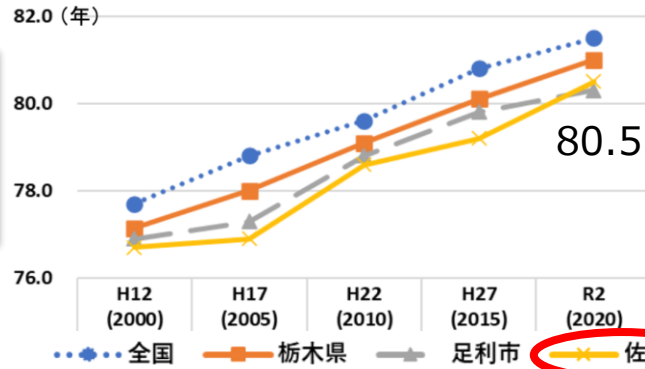
2020年度：佐野市平均寿命は県内最下位を返上

脳血管疾患・心疾患による死亡が多い

男性

女性

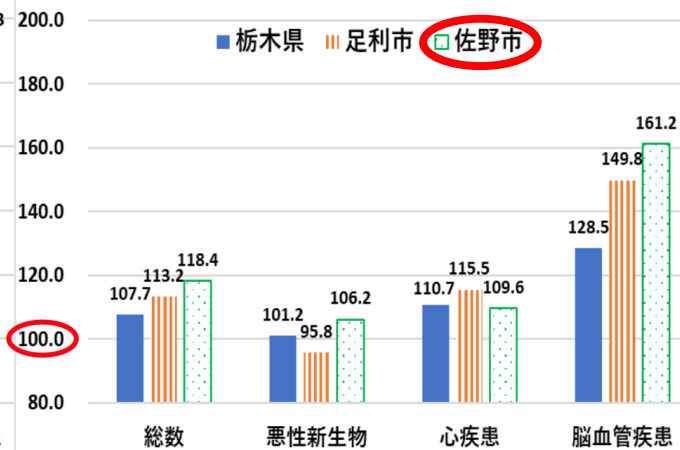
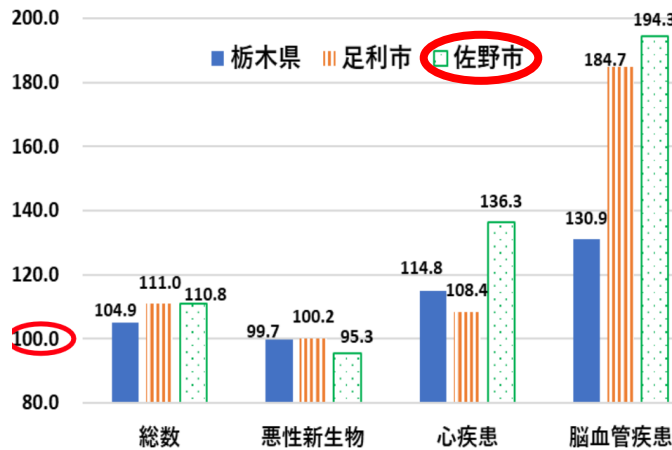
平均寿命



標準化死亡比

男性

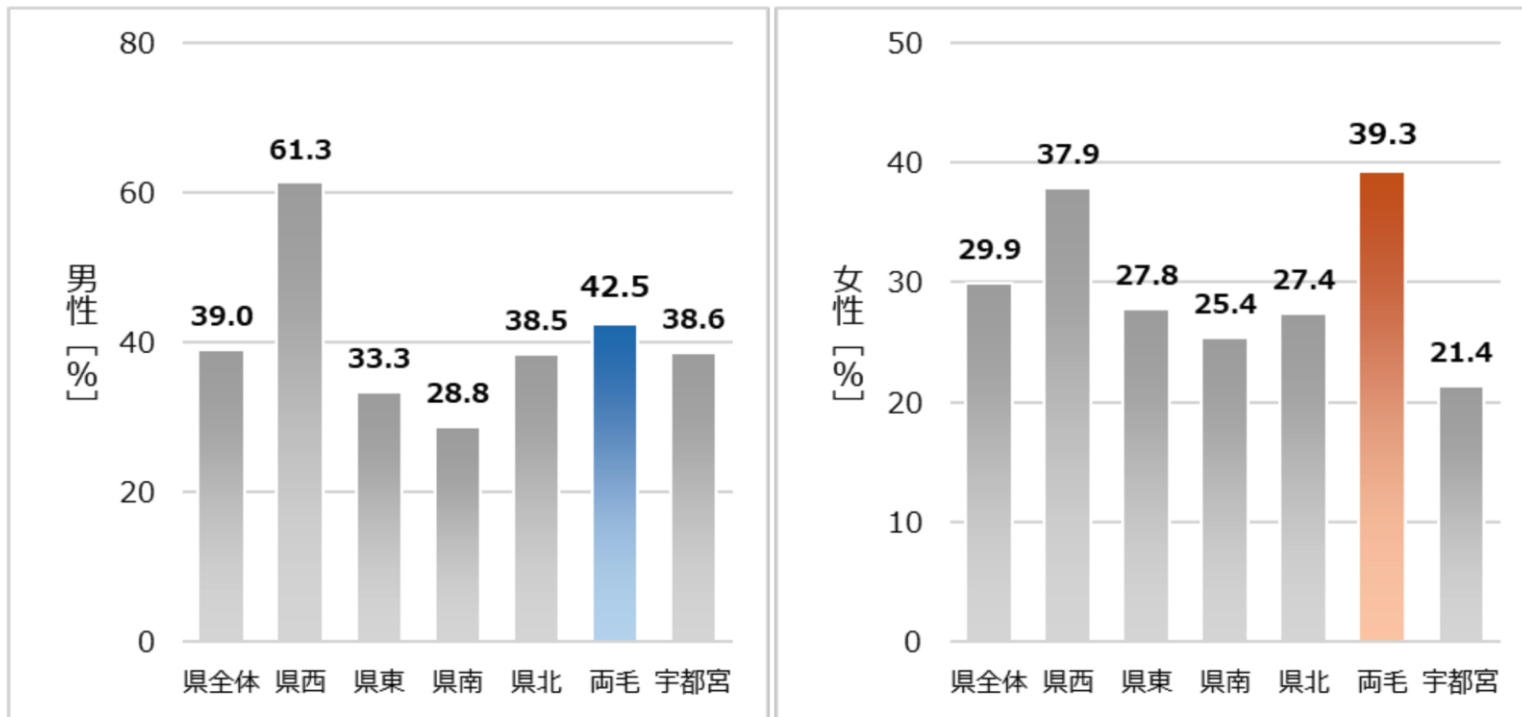
女性



栃木県保健環境センター算出 令和3(2021) 単年法

高血圧：血圧値が140/90以上の者の割合（2016年）

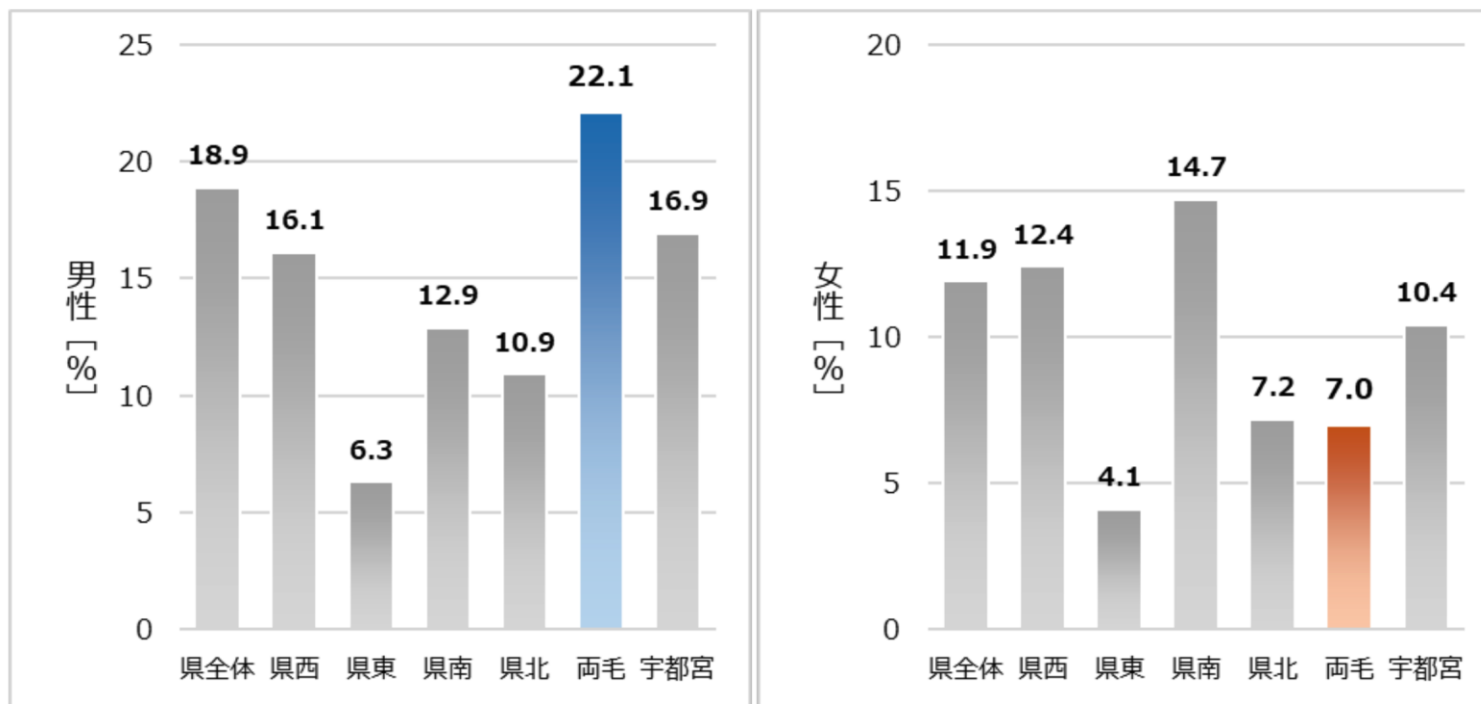
女性 は 県内 最多



出典:県民健康・栄養調査の状況

医師から糖尿病があると言われた人の割合（2016年）

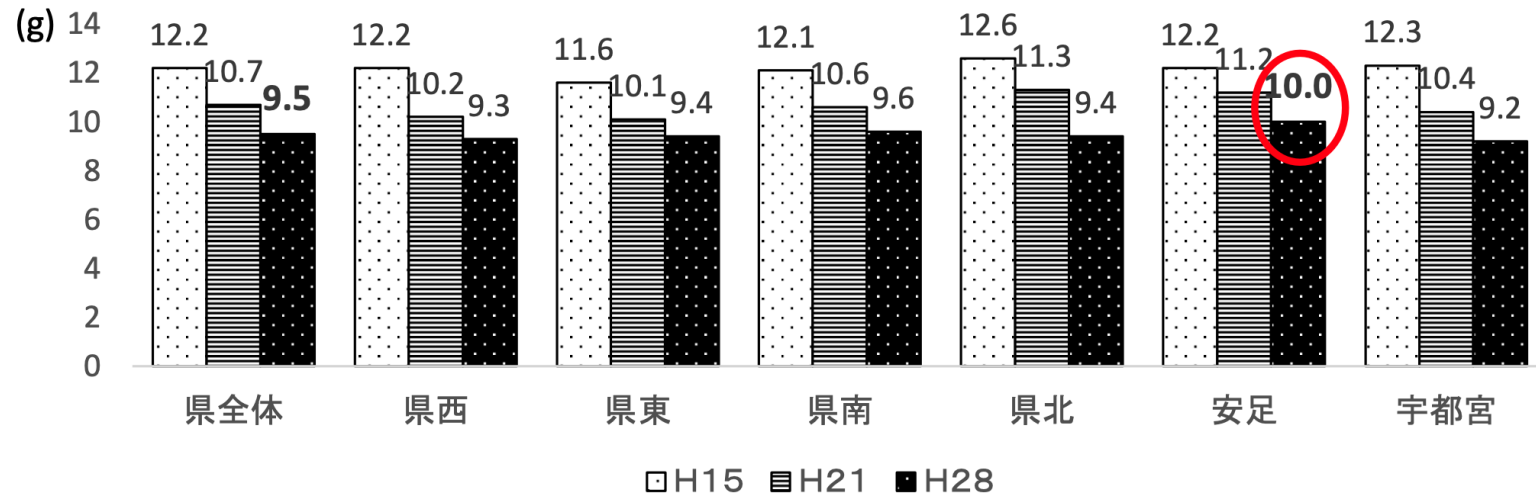
男性は県内最多



出典:県民健康・栄養調査の状況

食塩の平均摂取量(1歳以上) 2016年

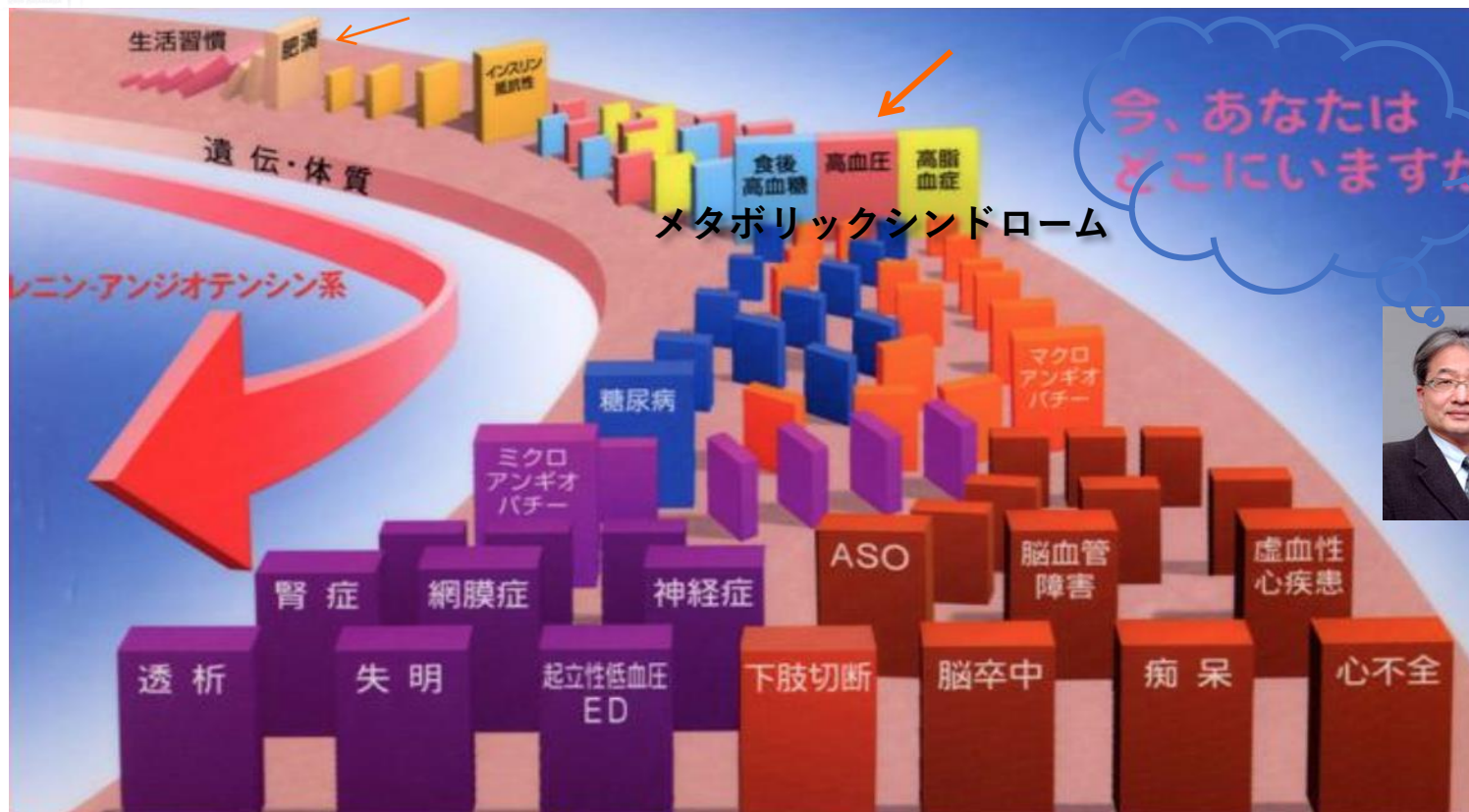
安足は県内最多



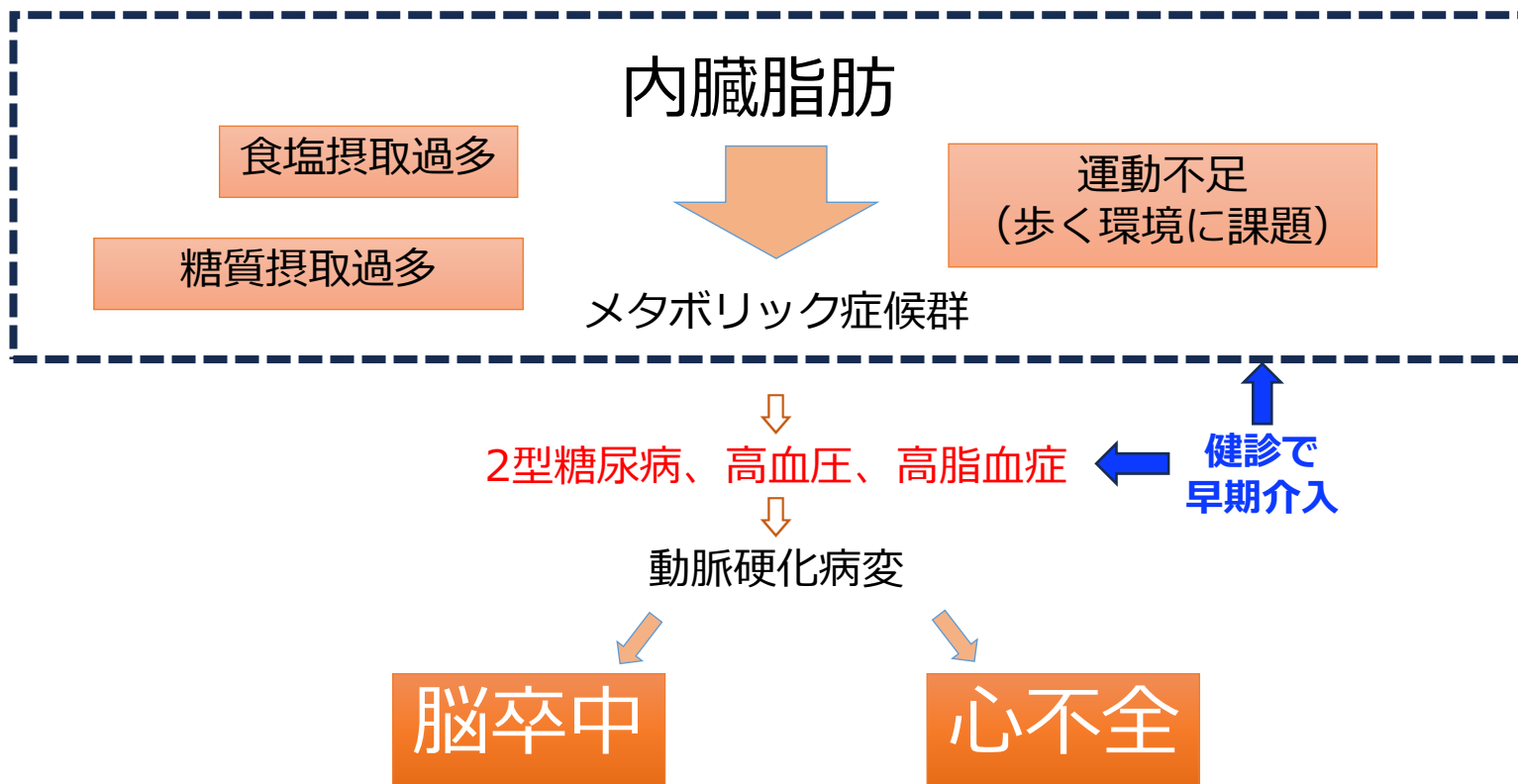


メタボリックドミノ

～ 内臓脂肪がもたらす負の連鎖 ～



佐野市民の生活習慣の揺らぎが メタボリックドミノを加速している



佐野市を取り巻く健康白書

✓ 佐野市

栃木県内の平均寿命最短は返上

脳卒中と心不全が特別に多く、がんは減少傾向

✓ 安足医療圏

高血圧は県平均より多く、女性は最多

男性の糖尿病が県内最多

女性の喫煙率は県内最多

食塩摂取量は県内最多

✓ 栃木県

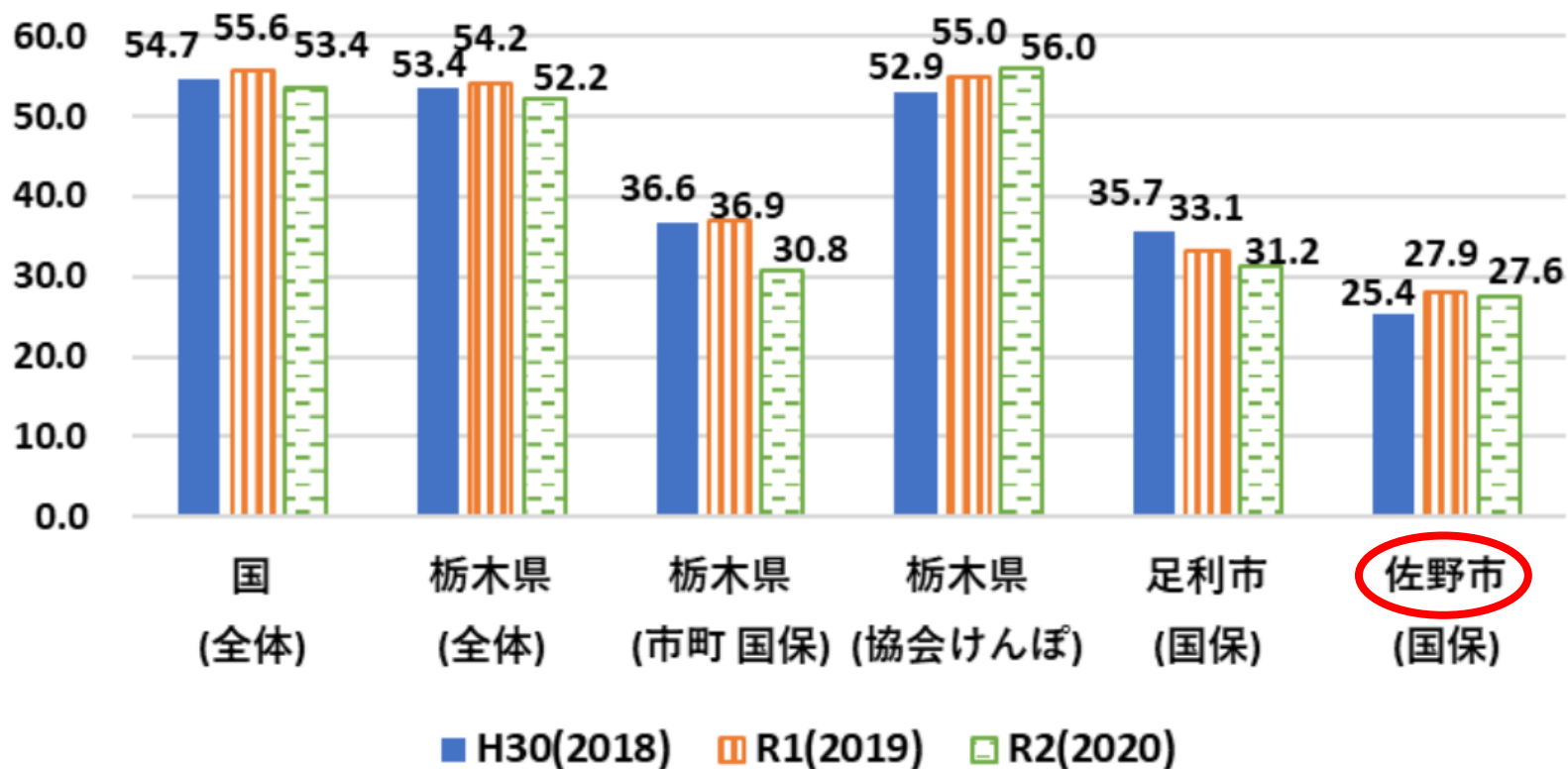
100万人あたりの慢性透析患者は東日本1位、全国7位

特定健診でわかることは？

生活習慣病：糖尿病、高血圧、高脂血症
心臓病、腎臓病、呼吸器疾患等の早期発見



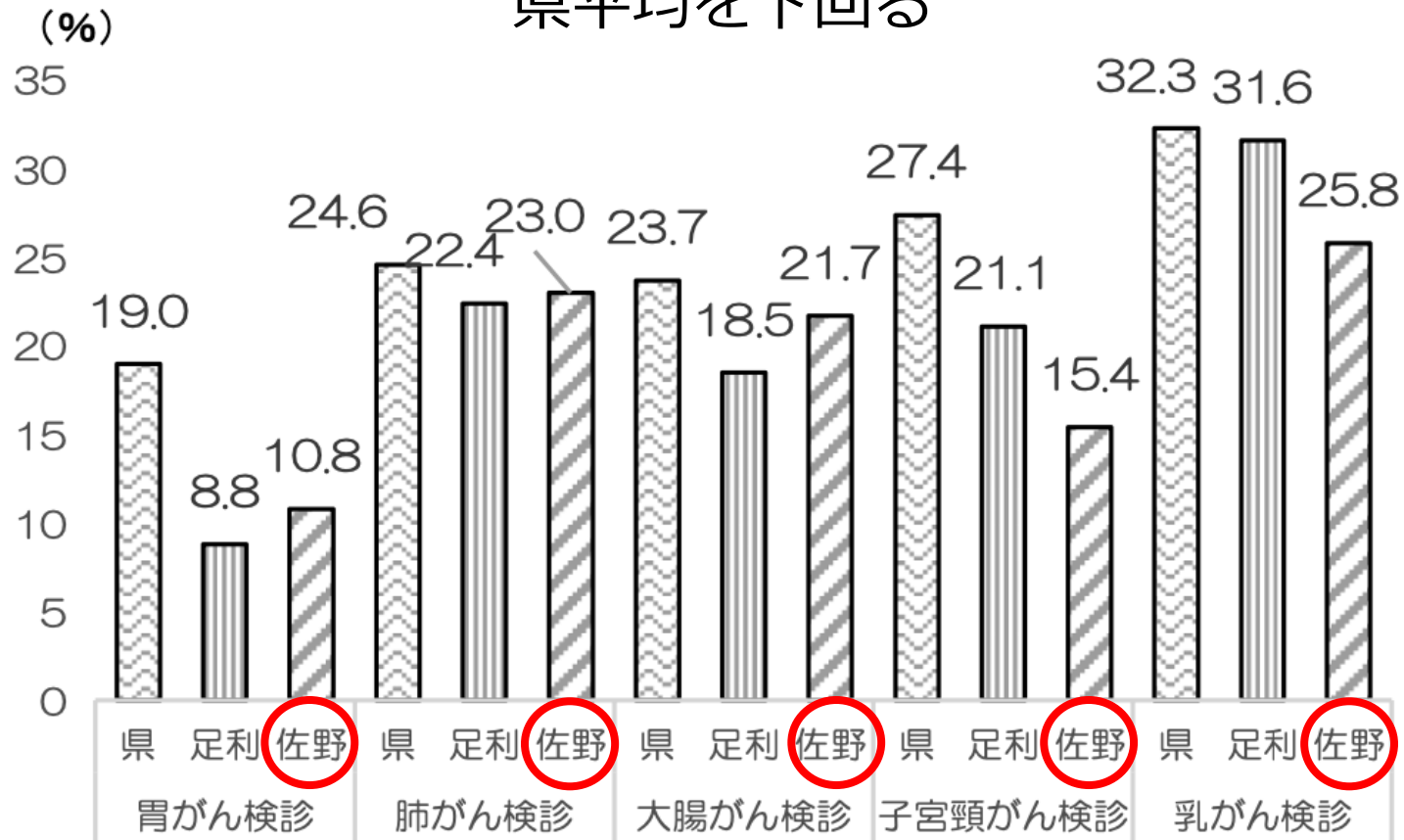
特定健診検査実施率の推移



出典: 栃木県特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書 (令和5(2023)年3月作成)

がん検診受診率（2020年）

県平均を下回る



佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・健康にまつわる佐野市のデータ
- ・急性期(救急医療)の現状
- ・佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・小児周産期医療の現状

佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・ 健康にまつわる佐野市のデータ
- ・ 急性期(救急医療)の現状
- ・ 佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・ 小児周産期医療の現状

佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・ 健康にまつわる佐野市のデータ
- ・ 急性期(救急医療)の現状
- ・ 佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・ 小児周産期医療の現状

佐野市の皆様にお伝えしたい佐野市の現状

- ・ 健康にまつわる佐野市のデータ
- ・ 急性期(救急医療)の現状
- ・ 佐野市の急性期～回復期～慢性期病床の現状
- ・ 小児周産期医療の現状

少子化という現象

国の人口 減少

戦後	1949年	270万人	
僕の年	1953年	180万人	
丙午	1966年	130万人	1.58人
2次ベビーブーム		200万人	1971, 2, 3年
1, 57ショック		125万人	1889年
2005年		120万人	1.26人
2022年		77万人	1.26人

国の政策

1990年

1.57ショック

1994年

エンゼルプラン

2003年

少子化社会対策基本法

2006年

認定こども園誕生

2010年

子ども子育てビジョン

2013年

子ども子育て支援法 関連3法

2016年

本格実施

2020年

全世代型社会保障改革

2023年

子ども家庭庁 発足

本市の出生数の推移

R2年度	出生数
4月	66
5月	52
6月	64
7月	59
8月	52
9月	39
10月	55
11月	64
12月	51
1月	48
2月	46
3月	71
計	667

R3年度	出生数
4月	42
5月	62
6月	59
7月	60
8月	64
9月	55
10月	61
11月	56
12月	60
1月	57
2月	39
3月	65
計	638

▲ 29

R4年度	出生数
4月	38
5月	46
6月	53
7月	47
8月	50
9月	55
10月	63
11月	62
12月	51
1月	50
2月	41
3月	56
計	612

▲ 26

R5年度	出生数
4月	52
5月	55
6月	48
7月	51
8月	48
9月	50
10月	57
11月	62
12月	34
1月	
2月	
3月	
計	457

※広報さのより抜粋

2023 ~ 24

佐野市

**子育て
ハンドブック**

2023-2024

SANDOSAN

佐野ブランドキャラクターさのまる
©佐野市

電子書籍版
佐野市子育てハンドブック

お手持ちのPCやスマートフォン
からご覧いただけます。

佐野市 × 株式会社サイネックス

働く 余暇 出会い 家庭・住まい 保育・学校

子育てしやすい住居

入りやすく質の高い
保育施設

将来につながる学校

夢！ & フェーズフリー

フェーズフリー
とは

日常と災害時の
両方になること

当然 市民全員
が使える多目的
施設であること